

第8章

～プランの着実 な推進～

適切な進行管理と、機動的で柔軟な政策形成・評価等により、計画策定による効果が最大限に発揮される取組を行います。

1 プランの推進体制

やまぐち未来維新プランに掲げるプロジェクトや重点施策の着実な推進を図るため、知事を本部長とする「山口県活力創出本部」において、総合的な進行管理を行います。

また、住民代表をはじめ、産業界や行政機関、教育機関、金融機関、労働団体、メディア等で構成する「山口県活力創出推進会議」において、外部の知見を活用した成果の検証と、今後の施策展開についての意見聴取を行います。

2 プランの進行管理

やまぐち未来維新プランの進行管理は、プロジェクトごとの進捗状況を数値目標の達成状況等により把握し、成果の検証を行った上で、必要に応じて施策や事業の改善を図る仕組み（PDCAサイクル）により進めます。

また、デジタル化など社会経済情勢が急速に変化していることや、新型コロナの感染拡大等、前例が無く予測困難な課題が生じた場合にも、機動的かつ柔軟に政策の見直しを行っていきけるよう、事業に関係する様々なデータを積極的に収集・活用するとともに、デジタル技術を活用した県民意識調査等にも取り組みます。

(1) 県民意見の積極的な反映

- 「元気創出！どこでもトーク」などにより、県民の皆様のご意見を直接伺い、県政に反映していきます。
- 重点施策の取組に対する県民の皆様の実感度を把握するため、「県民実感度調査（県政世論調査）」を実施します。
- 県民の皆様のご要望等に沿った取組を機動的に進めていけるよう、インターネット等によるアンケート調査「e・アンケートモニター」等を実施します。

(2) 維新プロジェクトの評価・公表

- 県民からの意見や、115の成果指標の進捗状況等を基本に、重点施策の成果を測る客観的データ等もふまえて、現状・課題を正しく把握・分析し、20の維新プロジェクトの点検・評価を行います。

(3)活力創出本部等における改善方向の検討

- 「山口県活力創出本部」において、評価内容を点検するとともに、次年度において重点的に実施すべき取組方向を明示します。
- 「山口県活力創出推進会議」において、今後の施策展開の方向についての意見を聴取し、施策・事業の改善につなげていきます。

(4)評価結果等の公表・予算編成への反映

- プランの進捗状況や評価結果について、県ホームページ等を通じ分かりやすく県民に公表します。
- また、評価結果は、今後の予算編成や施策展開に活用します。

やまぐち未来維新プランの進行管理



